

平成24年度いわて市町村行財政コンサルティング 診断調書（データ編）

市町村名 **八幡平市**

【普通会計の状況】

〔表1〕 財政力・歳入構造の自立度・安定度（⇒財政的な基礎体力はどうなっているか）（単位：百万円、％）

項 目		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	県平均 (H23)	H23年度の状況 順位	改善又は悪化の 傾向(H17比)	
標準財政規模(臨財債含む)		11,033	11,290	11,391	11,652	11,906	12,629	12,372			1,339	↑
財政力指数		0.32	0.33	0.33	0.33	0.32	0.30	0.29	0.32	17	▲ 0.03	↓
自主財源比率		32.8	28.8	30.7	29.2	29.8	24.9	24.6	28.2	20	▲ 8.2	↓
地方税	地方税額	2,986	2,969	3,185	3,124	3,034	2,955	2,940			▲ 46	↓
	地方税の歳入割合	17.7	17.8	18.2	17.0	15.9	16.0	14.8	20.9	18	▲ 2.9	↓
	市町村税の徴収率	90.0	90.1	91.5	91.3	90.6	90.8	90.9	92.0	24	0.9	↑
	国保税の徴収率	78.8	78.7	81.8	78.2	76.1	74.0	73.8	69.1	21	-5.0	↓
交付税	地方交付税額(臨財債含む)	7,860	8,029	7,608	8,357	8,852	9,637	9,515			1,655	↑
	交付税依存度	46.5	48.0	43.4	45.4	46.3	52.0	47.9	45.9	21	1.4	↓

※復旧・復興分を除く。地方交付税は震災復興特別交付税を除く。

〔表2〕 収支と基金残高（⇒基金の取崩しに頼る財政運営となっていないか。実質単年度収支の3年連続赤字は要注意）

実質収支比率		3.8	3.6	3.5	5.7	3.6	4.1	4.2	7.9	19	0.4	↑
実質単年度収支比率		▲ 0.4	4.0	0.5	4.8	4.0	4.4	3.1	7.2	21	3.5	↑
基金	基金現在高	2,903	3,415	3,594	4,360	5,822	7,532	9,099			6,196	↑
	うち財政調整基金	935	1,397	1,454	1,652	2,204	2,671	3,053			2,118	↑
	うち減債基金	711	506	413	419	736	1,006	1,985			1,274	↑
	基金残高倍率	26.3	30.2	31.6	37.4	48.9	59.6	73.5	46.9	13	47.2	↑
連結実質赤字比率					-	0.00	0.00	0.00		-		
一借限度額(普通会計)		1,800	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000			▲ 800	↑
一借限度額倍率		16.3	8.9	8.8	8.6	8.4	7.9	8.1	22.1	4	▲ 8.2	↑

※分母となる標準財政規模には、臨時財政対策債発行可能額分を加算している。（以下の比率において同じ。）

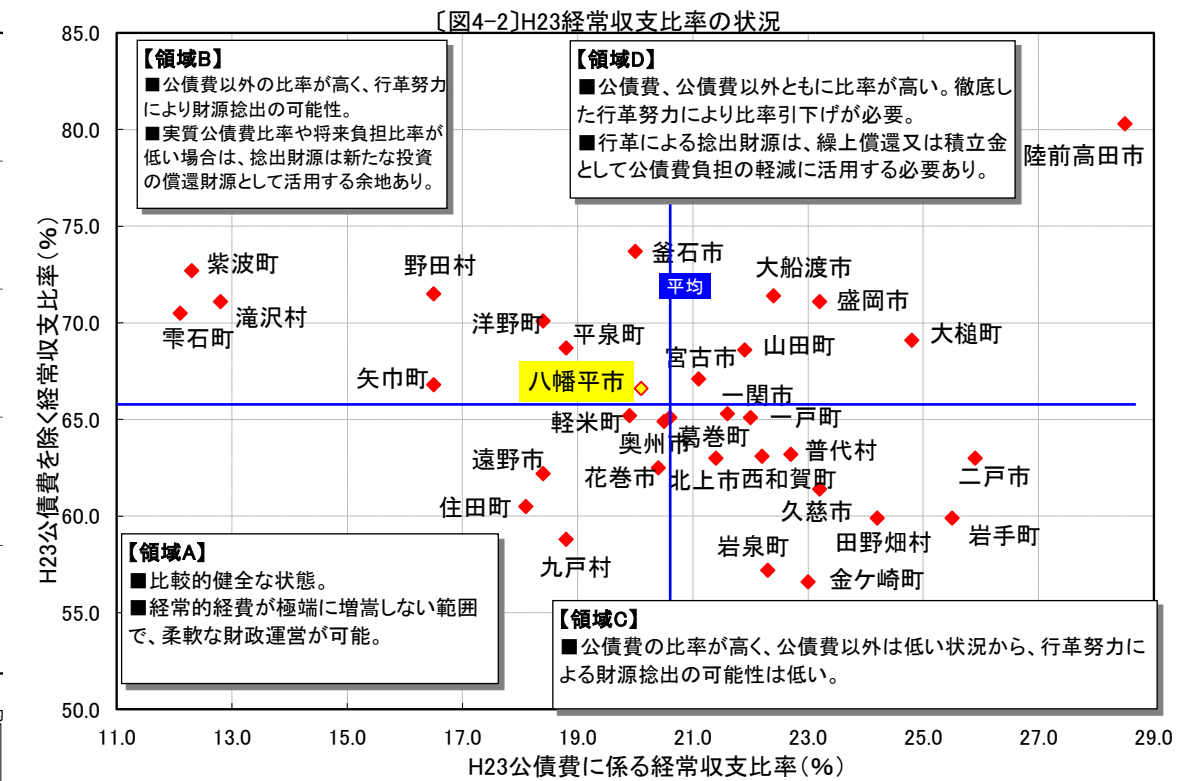
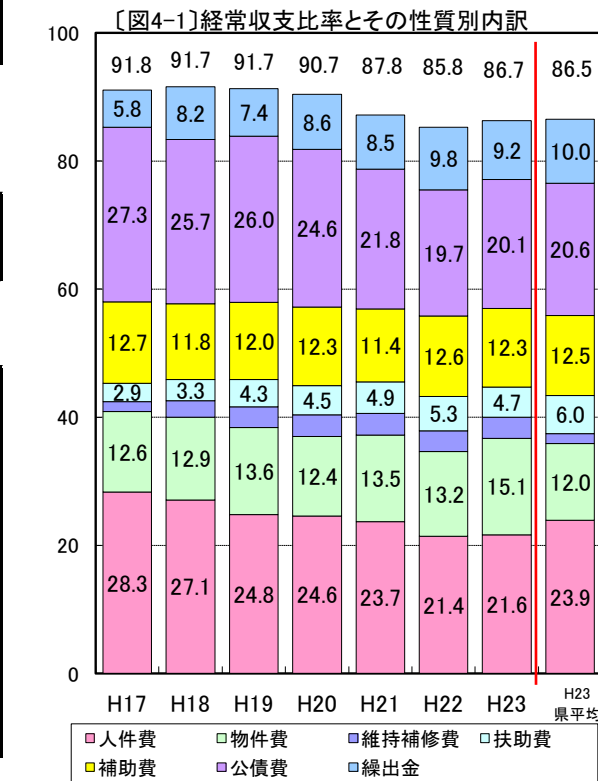
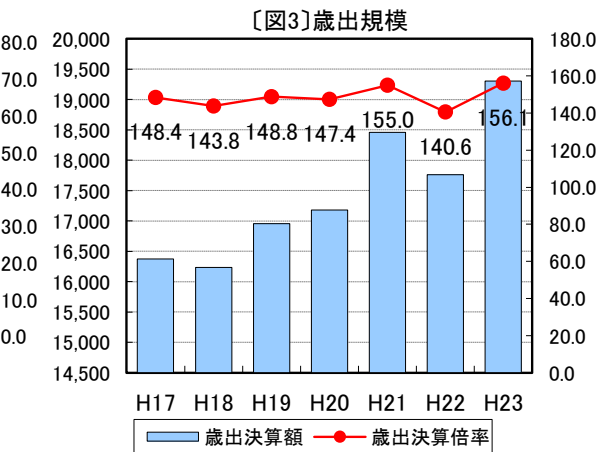
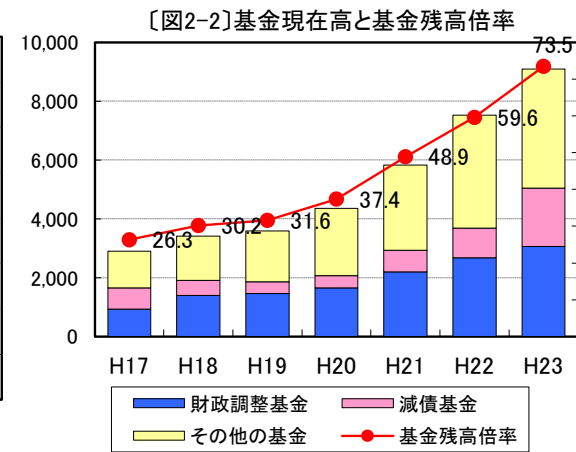
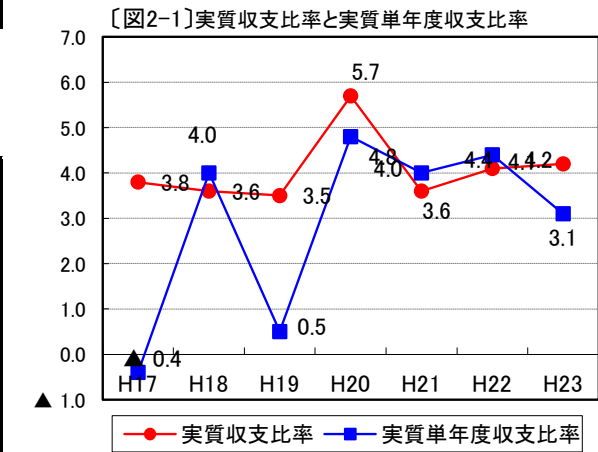
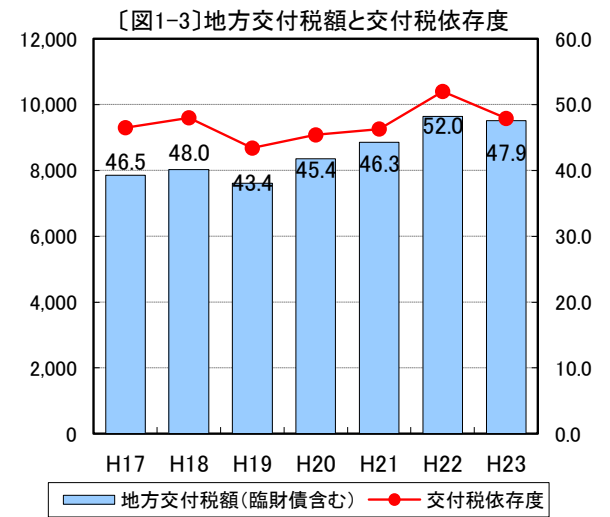
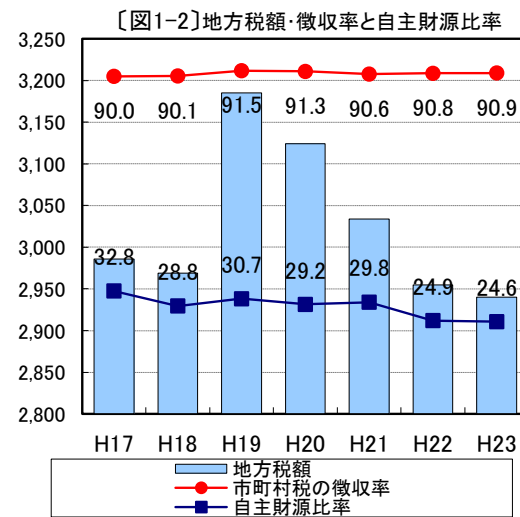
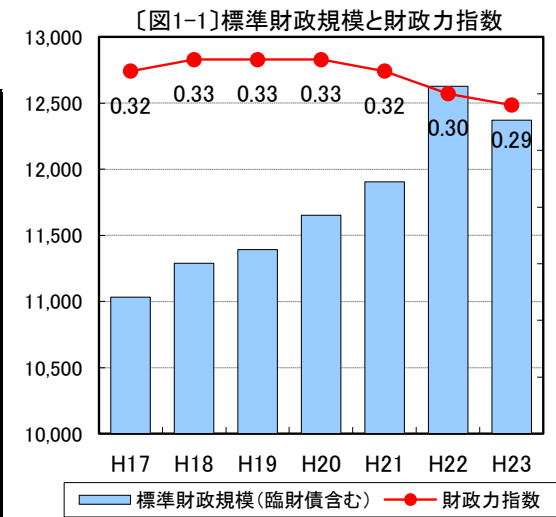
〔表3〕 歳出規模の適正度（⇒実質単年度収支が赤字の場合、身の丈にあった歳出規模となっているか）

歳出決算額	16,374	16,232	16,953	17,178	18,458	17,759	19,307			2,933	↑
歳出決算倍率	148.4	143.8	148.8	147.4	155.0	140.6	156.1	162.3	11	7.7	↓

※復旧・復興分等を除く。

〔表4〕 財政構造の弾力性（⇒どの経常的経費の割合が高いか。義務的、経常的経費により財政が硬直化していないか）

経常収支比率		91.8	91.7	91.7	90.7	87.8	85.8	86.7	86.5	20	▲ 5.1	↑
性質別内訳	人件費の比率	28.3	27.1	24.8	24.6	23.7	21.4	21.6	23.9	12	▲ 6.7	↑
	物件費の比率	12.6	12.9	13.6	12.4	13.5	13.2	15.1	12.0	29	2.5	↓
	維持補修費の比率	1.5	2.6	3.2	3.4	3.4	3.3	3.3	1.5	31	1.8	↓
	扶助費の比率	2.9	3.3	4.3	4.5	4.9	5.3	4.7	6.0	11	1.8	↓
	補助費等の比率	12.7	11.8	12.0	12.3	11.4	12.6	12.3	12.5	17	▲ 0.4	↑
	公債費の比率	27.3	25.7	26.0	24.6	21.8	19.7	20.1	20.6	13	▲ 7.2	↑
繰出金の比率		5.8	8.2	7.4	8.6	8.5	9.8	9.2	10.0	17	3.4	↓
経常収支比率(公債費除き)		64.5	66.0	65.7	66.1	66.0	66.1	66.6	65.9	19	2.1	↓



市町村名 **八幡平市**

〔表5〕人件費と公債費の適正度（⇒財政硬直の最大要因である人件費、公債費の状況はどうなっているか）（単位：百万円、％）

項 目		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	県 平均 (H23)	H23年度の状況 順位	改善又は悪化の 傾向(H17比)	
職 員 数 と 人 件 費	職員数	444	436	425	412	396	385	383			▲ 61	↑
	うち普通会計関係	364	358	346	335	321	310	307			▲ 57	↑
	うち企業会計等会計	80	78	79	77	75	75	76			▲ 4	↑
	人口千人当たり職員数	14.1	14.1	13.9	13.7	13.4	13.2	13.3	9.8	10	▲ 0.8	↓
	ラスパイレス指数(給与水準)	92.1	92.5	93.2	93.0	93.3	93.4	93.4	94.2	10	1.2	↓
費 公 債	公債費負担比率	22.7	22.6	22.3	20.9	18.2	17.1	17.6	15.1	24	▲ 5.1	↑
	実質公債費比率(3カ年平均)		18.5	18.5	19.2	16.6	14.4	13.0	13.4	15	▲ 5.5	↑

※職員数・ラスパイレス指数は(n+1)年度4月1日現在。 ※実質公債費比率は(n+1)年度の値

〔表6〕投資的経費の状況（⇒社会資本整備のための投資的経費の状況(歳出決算シェア)はどうなっているか）

歳出に占める普通建設事業費の割合	10.9	12.5	10.0	10.3	11.5	9.5	15.4	14.8	15	4.5	↑
うち単独事業	9.8	5.5	5.4	7.2	8.2	6.8	8.7	7.4	10	▲ 1.1	↓

※復旧・復興分等を除く。

〔表7〕プライマリーバランスと地方債残高の状況（⇒プライマリーバランスの黒字が確保されているか、結果として地方債残高はどうなっているか）

元金償還額(臨財債を含む)	2,624	2,558	2,658	2,663	2,510	2,257	2,322			▲ 302	↑
地方債発行額(臨財債を含む)	1,487	1,579	1,312	1,647	1,697	1,681	2,533			1,046	↓
地方債残高(臨財債を含む)	21,683	20,704	19,357	18,342	17,723	17,147	17,358			▲ 4,325	↑
プライマリーバランス(発行額/償還額)	56.7	61.7	49.4	61.8	67.6	74.5	109.1	86.4	27	52.4	↓
地方債現在高倍率	196.5	183.4	169.9	157.4	148.9	135.8	140.3	189.2	5	▲ 56.2	↑

〔表8〕将来の財政負担の状況（⇒将来的な財政負担の状況(ストック)はどうか。）

①地方債残高	21,683	20,704	19,357	18,342	17,723	17,147	17,358			▲ 4,325	↑
②債務負担行為支出予定額	1,052	994	789	3,233	2,916	3,750	4,167			3,115	↓
③基金現在高	2,903	3,415	3,594	4,360	5,822	7,532	9,099			6,196	↑
将来財政負担額(①+②-③)	19,832	18,282	16,552	17,215	14,817	13,365	12,426			▲ 7,406	↑
将来財政負担比率	179.8	161.9	145.3	147.7	124.5	105.8	100.4	132.1	10	▲ 79.4	↑
将来負担比率				92.2	66.4	41.6	29.4	76.2	8		

【国保等事業会計の状況】 ※国保(事業勘定)、国保(直診勘定)、老人保健、介護保険、介護サービスの特別会計

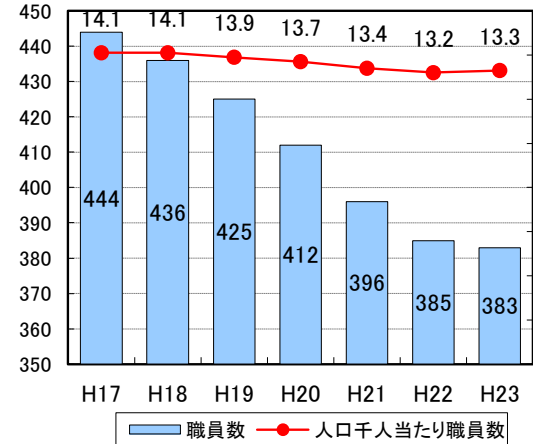
〔表9〕収支の状況

全会計の実質収支合計額	393	306	228	103	71	50	125			▲ 268	↑
上記の標財規模に対する割合	3.6	2.7	2.0	0.9	0.6	0.4	1.0	▲ 0.3	15	▲ 2.6	↑
実質収 支の内 訳	国保(事業勘定)	289	161	103	79	44	24	98		▲ 191	↓
	国保(直診勘定)	14	22	13	19	29	24	25		11	↑
	老人保健・後期高齢者	90	123	47	5	▲ 2	2	1		▲ 89	↓
	介護保険			0	0	0	0	0		#VALUE!	#VALUE!
	介護サービス			0	0	0	0	0		#VALUE!	#VALUE!

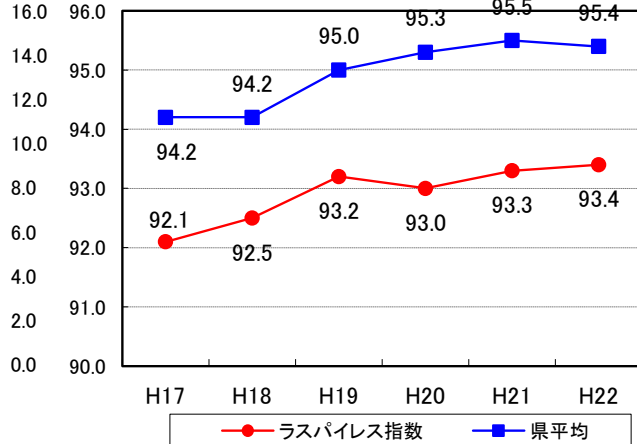
〔表10〕一般会計等からの繰入金の状況

全会計の繰入金合計額	631	687	651	371	374	402	596			▲ 35	↑
上記の標財規模に対する割合	5.7	6.1	5.7	3.2	3.1	3.2	4.8	6.8	11	▲ 0.9	↑
繰入 金 の 内 訳	国保(事業勘定)	286	336	308	226	225	259	452		166	↓
	国保(直診勘定)	58	75	60	51	71	55	55		▲ 3	↑
	老人保健・後期高齢者	286	276	195	94	78	88	89		▲ 197	↑
	介護保険			0	0	0	0	0		#VALUE!	#VALUE!
	介護サービス			0	0	0	0	0		#VALUE!	#VALUE!

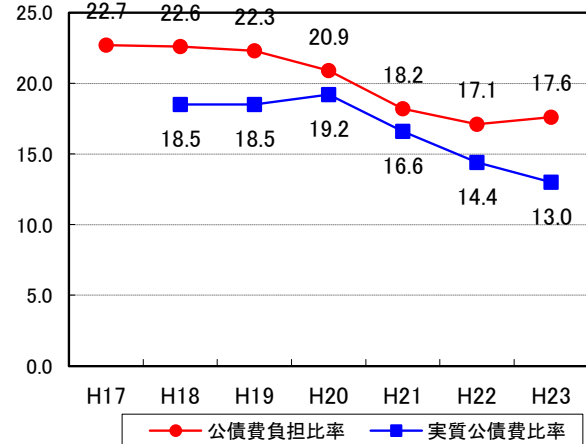
〔図5-1〕職員数と人口千人当たり職員数



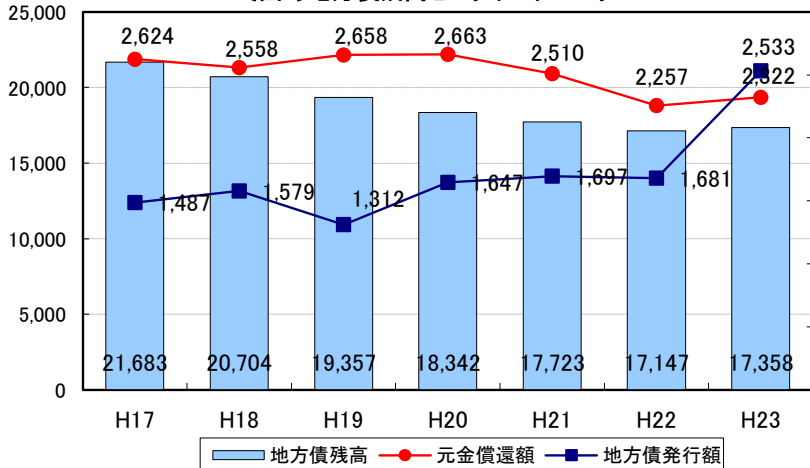
〔図5-2〕ラスパイレス指数



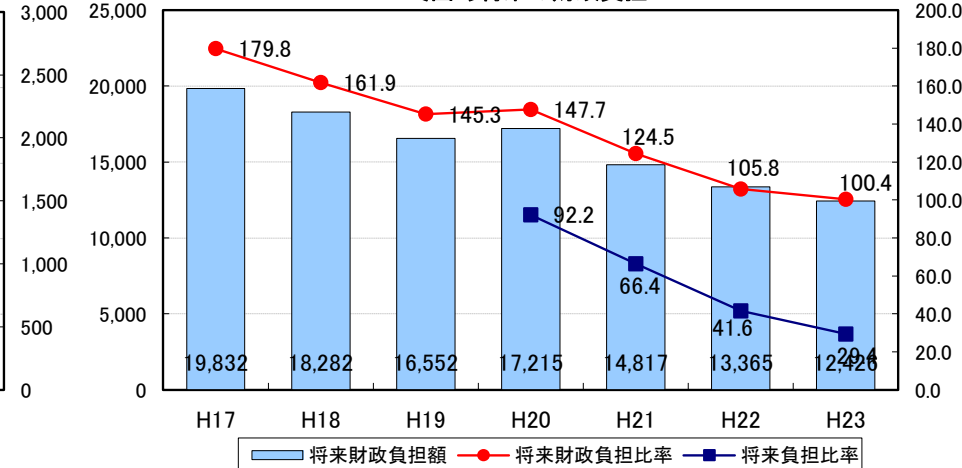
〔図5-3〕公債費負担比率と実質公債費比率



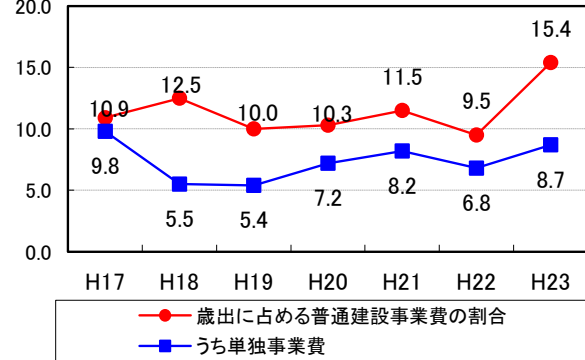
〔図7〕地方債残高とプライマリーバランス



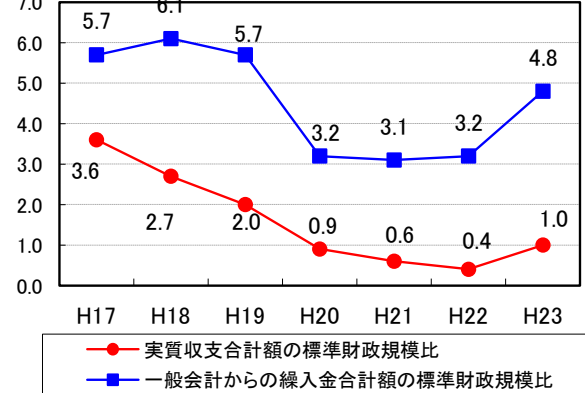
〔図8〕将来の財政負担



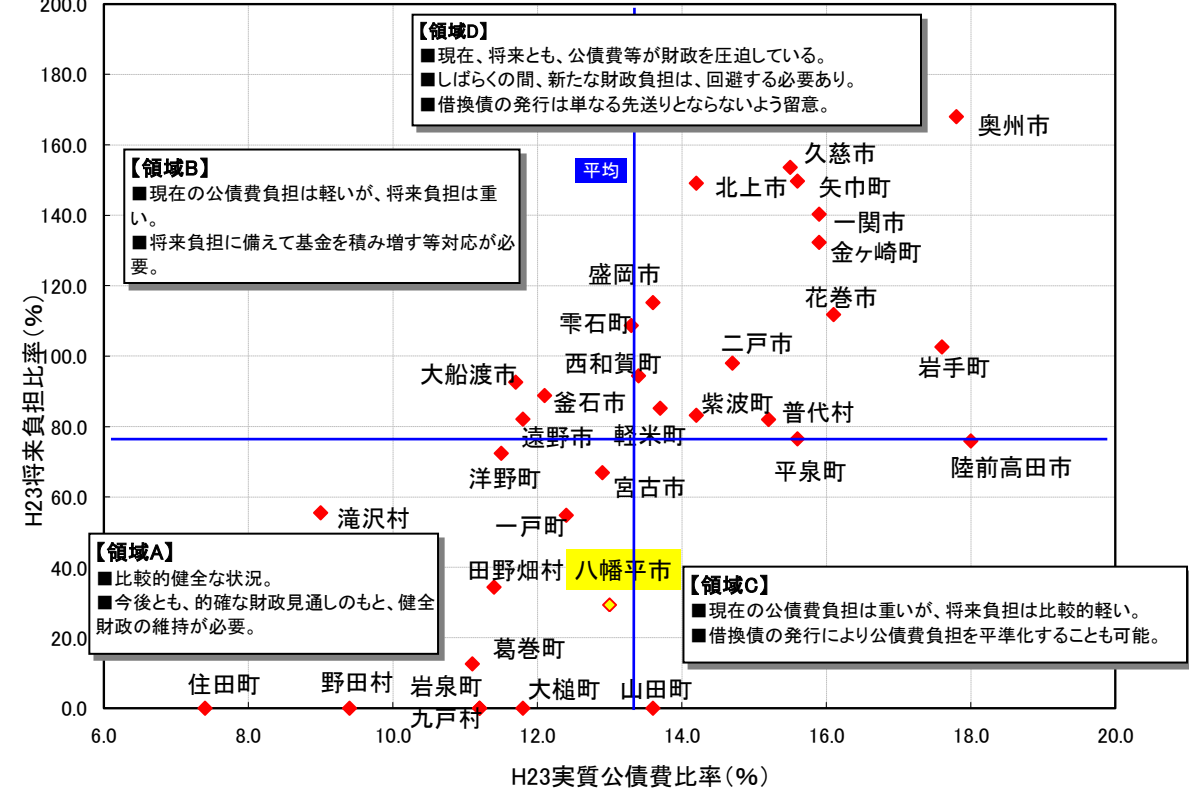
〔図6〕普通建設事業費の状況



〔図9・10〕事業会計の実質収支と繰入金



〔図5・8〕H23実質公債費比率及びH23将来負担比率の状況





市町村名 **八幡平市**

【公営企業の状況】

〔表11〕収支の状況 ※法適用は純損益、法非適は実質収支

								(単位:百万円、%)		
項 目		H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	県 平均 (H23)	H23年度の状況 順位 改善又は悪化の 傾向(H17比)
全会計の収支合計額		174	269	76	98	36	85	74		▲ 100 ↓
上記の標財規模に対する割合		1.6	2.4	0.7	0.8	0.3	0.7	0.6	0.4	▲ 1.0 ↓
法 適 用 企 業	上水道	126	33	20	24	15	25	31		▲ 95 ↓
	病院	18	▲ 4	3	5	5	21	6		▲ 12 ↓
										#N/A #N/A
法 非 適 用 企 業	簡易水道					0	0	0		#VALUE! #VALUE!
	観光(索道)	2	3	3	0	0	0	0		▲ 2 ↓
	公共下水道	25	8	29	46	11	24	21		▲ 4 ↓
	特定環境下水道	21	9	8	3	1	1	1		▲ 20 ↓
	農業集落排水	74	20	17	15	0	13	10		▲ 64 ↓
	特定地域生活排水	3	6	8	5	3	1	4		1 ↑
										#N/A #N/A
										#N/A #N/A

〔表12〕資金不足の状況

資金不足比率										

〔表13〕一般会計等からの繰入金の状況

全会計の繰入金合計額		630	803	674	807	884	928	974			344 ↓
上記の標財規模に対する割合		5.7	7.1	5.9	6.9	7.4	7.3	7.9	8.1	19	2.2 ↓
うち基準外繰入金合計額		341	340	272	351	377	371	423			82 ↓
法 適 用 企 業	上水道	7	8	12	12	31	37	61			54 ↓
	病院	0	0	0	0	81	0	11			11 ↓
											#N/A #N/A
法 非 適 用 企 業	簡易水道					0	0	0			#VALUE! #VALUE!
	観光(索道)	14	15	40	38	0	0	0			▲ 14 ↑
	公共下水道	43	72	85	128	95	126	116			73 ↓
	特定環境下水道	47	10	11	18	13	23	21			▲ 26 ↑
	農業集落排水	230	167	172	155	157	183	213			▲ 17 ↑
	特定地域生活排水	0	0	8	0	0	1	2			2 ↓
											#N/A #N/A
											#N/A #N/A

【一部事務組合等への財政支援等の状況】 〔表14〕一部事務組合等への負担金、補助金の状況

補助金、負担金計	831	847	901	882	819	820	851			20 ↓
貸付金計	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓

※「貸付金計」にはH22年度決算において「貸付残高」のある組合等を掲げている → 該当無し

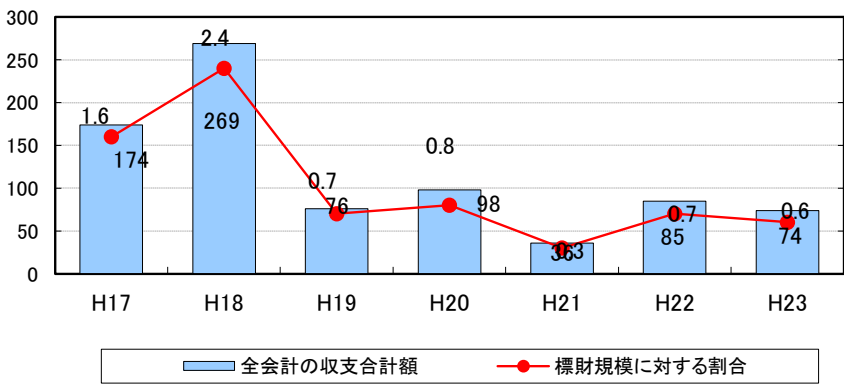
【土地開発公社への財政支援等の状況】 〔表15〕土地開発公社への補助金、貸付金、債務保証残高の状況

補助金	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
貸付金	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
債務保証残高	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓

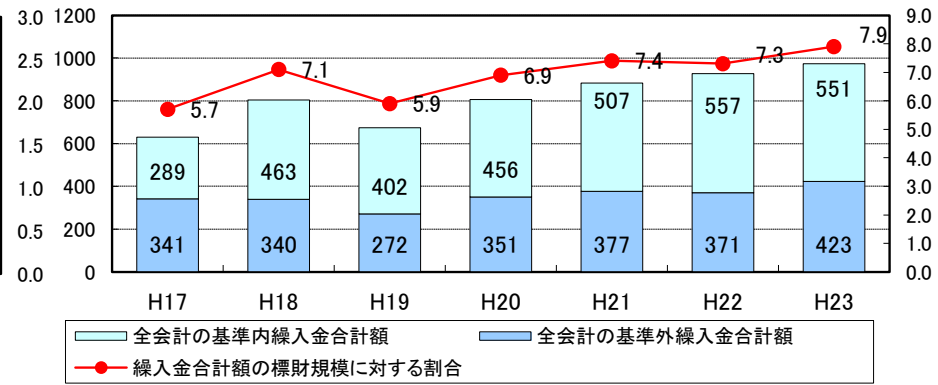
【第三セクターへの財政支援の状況】 〔表16〕第三セクターへの補助金、貸付金、損失補償残高の状況

補助金	11	11	1	0	0	0	0			▲ 11 ↑
貸付金	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓
損失補償残高	0	0	0	0	0	0	0			0 ↓

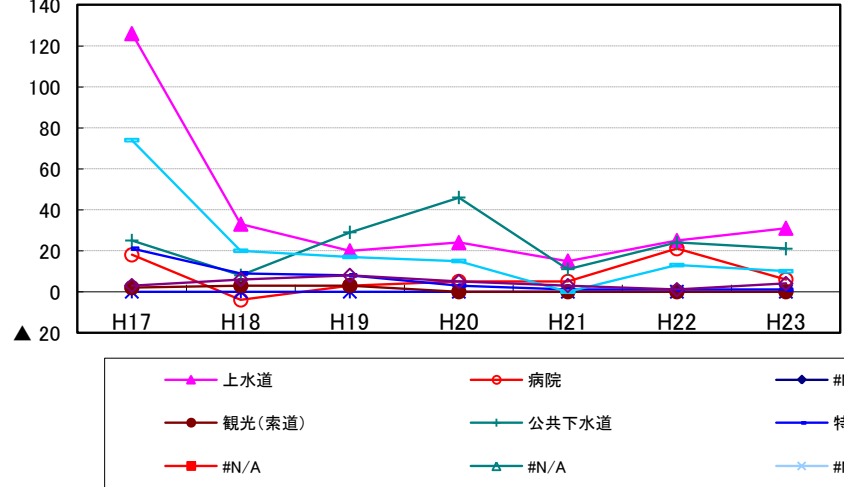
〔図11-1〕公営企業の収支の状況



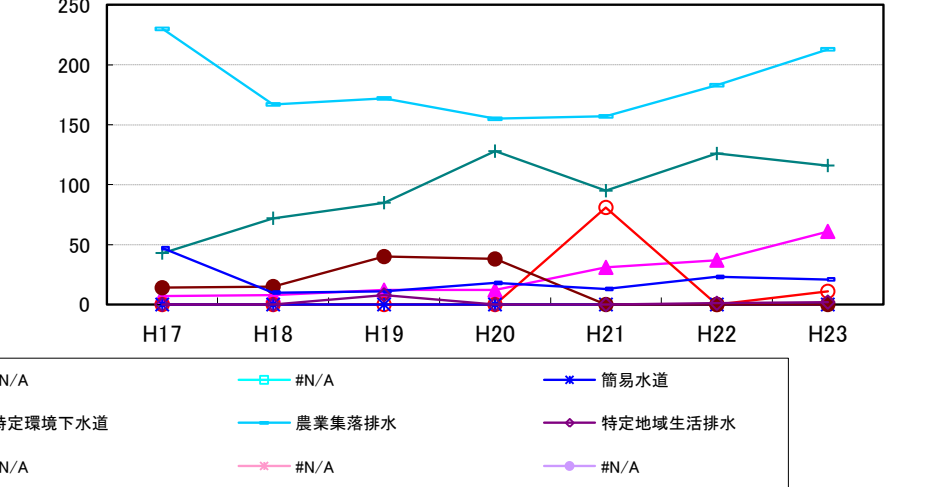
〔図13-1〕公営企業の繰入金の状況



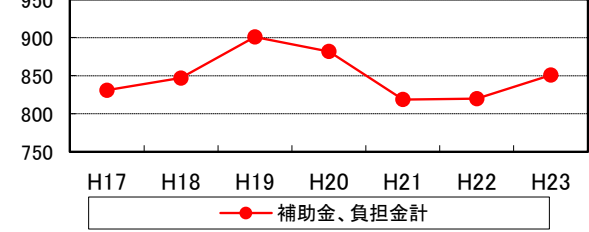
〔図11-2〕公営企業の収支の状況(会計別)



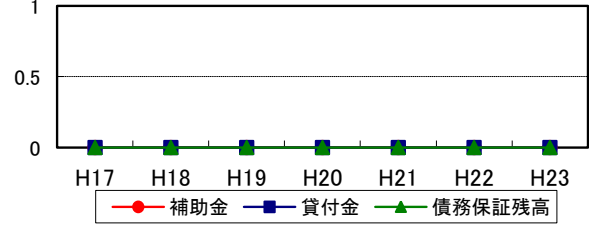
〔図13-2〕公営企業の基準外繰入金の状況(会計別)



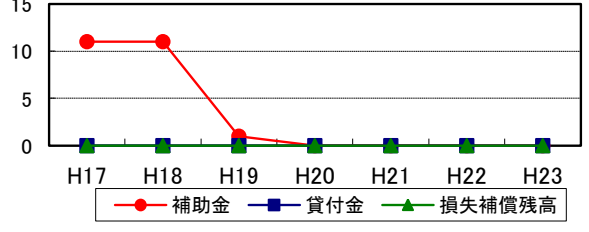
〔図14〕一部事務組合への財政支援の状況



〔図15〕土地開発公社への財政支援の状況



〔図16〕第三セクターへの財政支援の状況



〔図13-3〕H23企業債残高とH23公営企業の繰入金の状況

